



あいむら先生の ニカラグアレポート

青年海外協力隊で中米のニカラグアに行っています。



第二十七号

2010年 1月 15日発行

あけましておめでとう ございます！！

みなさん、あけましておめでとうございます！！いよいよ3学期が始まりましたね。先生も活動が終わるのが3月なので、ニカラグアにいる時間もあと少しになってきました。そうなってくると、ニカラグアにいる間に何かしておきたいことはあるかなとよく考えます。みなさんも、その学年でやりのこすことがないように、ぶじにそれぞれの学年がおわることをいのっています。



スナックのようなおかし
2コルドバ (10円ほど)



アイスクリーム
5コルドバ (25円ほど)



昼ごはん40コルドバ (200円ほど)



お肉100コルドバ (500円ほど)

こんかいは、**お金！！**



ニカラグアでつかわれているのは、コルドバという単位のお金です。日本のようにコインやおさつがあります。だいたい、1コルドバが5円くらいです。

体重計で
体重をはかる
1回2コルドバ (10円ほど)



100mlの水
1コルドバ (5円ほど)



お店で生で歌を聞く
1曲20コルドバ (100円ほど)



家のお手伝いさん
月1500コルドバ (7500円ほど)



日本とくらべたら、すごくものが安いんですね！！でも、前にも伝えたようにニカラグアはお金を持っている人と、持っていない人の差がすごく大きいんです。そして、あんまり仕事もない上に、きゅうりょうが安い。だから、日本とくらべてものが安いから、たくさん買ってうらやましい！！とは、ならないんです。左の写真にあるように、パソコンも売っています。安いもの(3万円くらい)から日本と同じくらいの値段のものまで。そういう高いものが買える人がいるかと思ったら、その日もうけたお金でその日の食事分をまかなわなければいけない人たちもいます。ただ、多くの人はぜいたくをしなければ、食事や生活にこまらないほどのお金をかせいでいます。